



# 南小田児童館だより

瑞浪市南小田町1-32 Tel 68-8611

ホームページアドレス <http://www.m-shakyo.org>

利用時間：①午前10時～11時30分 ②午後1時30分～午後3時 ③午後3時30分～午後5時

幼児用 2021. 6

日	月	火	水	木	金	土
		1 ぴよぴよ	2 自由遊び	3 ぴよぴよ	4 ぴよぴよ	5 小学生対象 割りばし鉄砲 作り
6	7	8 ぴよぴよ (工作)	9 相談日	10 ぴよぴよ (工作)	11 ぴよぴよ (工作)	12 幼児対象 ポッチャー
13	14 自由遊び	15 ぴよぴよ	16 命を守る 訓練	17 ぴよぴよ	18 ぴよぴよ	19 小学生対象 ポッチャー
20	21	22 ぴよぴよ (誕生日会)	23 自由遊び	24 ぴよぴよ (誕生日会)	25 ぴよぴよ (誕生日会)	26 小学生対象 プラバン
27	28 自由遊び	29 ぴよぴよ	30 自由遊び			

## 警報発令時の対応について



瑞浪市に気象警報が発令されている場合、児童館・児童センターは閉館となります。解除になった場合は開館となりますが、下記のような対応となりますのでご理解・ご協力の程よろしくお願ひ致します。

- ① 警報が解除になった場合は開館となりますが、幼児教室及び行事等は中止とし自由遊びとさせていただきます。
- ② 開館中に警報が発令された場合は、その時点で閉館とさせていただきます。
- ③ 閉館前1時間以降に解除になった場合は、安全の為、閉館とさせていただきます。(現在は利用時間が最終17時となっていますので、1時間前の16時以降に解除になった場合はそのまま閉館とさせていただきます。)

## 幼児教室(名称:ぴよぴよ)とは?

対象・・・0歳～未就園児  
 日にち・・・毎週 火・木・金  
 時間・・・11時～11時20分くらい  
 内容・・・歌、手遊び、体操 等

## コロナ対策として

- ✿ 限定8組での利用となります。参加される方は予約をお願いします。申し込みは行事の1週間前から受付します。
- ✿ 毎週火・木・金の週3回ありますが、1週間に1回のみ利用でお願いします。
- ✿ 状況により行事の変更、中止となる場合があります。職員にお尋ねください。



# 「びよびよ」誕生日会

22日（火）・24日（木）・25日（金）6月生まれの子の誕生日会をします。

6月生まれの子を一緒にお祝いしてあげましょう。

☆対象の子は手形を取りますので、**10時45分までに来てくださいね。**

## 行事のお知らせ

### 12日（土） ボッチャー

ボールを3球、転がして穴に入れる遊びです。  
※①の時間で行います。予約をして下さいね。



子育てワンポイント ～PHPのびのび子育て 6月特別増刊号より抜粋～

## 「甘え」と「甘やかし」は、どう違う？

近年、「子どもの気持ちを受け止めてあげたいから、子どもの言うことは何でも聞いてあげる」という親御さんが増えている印象があります。確かに、自己肯定感を高めるために子どもの気持ちを受け止めることは大切です。しかし、**言うことを無条件に何でも聞いていると、「甘やかし」になってしまいます。**

幼少期の親子関係は、ある程度、親が主導権を握っているものです。しかし、「甘やかし」が続いた親子の場合、子どもは親を自分の言うことを何でも聞く「召使い」のように捉え、子どもが主導権を握る事になります。**「甘やかし」は「親子関係の逆転」につながるのです。**こうなると、親はいつも子どもに気を遣いながら行動せねばなりません。



**子どもの気持ちを受け止めること＝「甘え」と「甘やかし」は、どう区別すればいいのでしょうか。**  
「判断する上での主体が誰か」ということと、「子どもが何を求めているか」に注目してみましょう。

### 甘え

#### 子ども

子どもが「甘えたい」ときは、何か不安な気持ちやストレスなどを抱えていて、安心感を求めているとき。その気持ちを満たすことが大切。

#### 「気持ちを 受けとめてほしい」

行為ではなくただ「気持ちを受けとめてもらうこと」を求めている。この場合、主張した行為をやらしてもらわなくても、気持ちを受けとめて安心させてもらえれば子どもは落ち着く。

### 甘やかし

#### 親

泣かれると面倒、時間がないからなど、判断の基準が「親の都合」に。また、「これは子どもの育ちにおいていいかどうか」の親の基準がない。

#### 「親を自分に都合よく 動かしたい」

「何かをやってもらいたい」「自分の主張を通したい」など、親が自分の思い通りに動く行為を求めている。この場合、気持ちを受けとめようとしても、「違う!」と拒否する。

判断の主体

子どもが求めていること

## こうなっていると「甘やかし」になっている可能性大。 チェックポイント

①子どもが何かを求めてきたとき、「なぜそれを求めるのか」を考えずにすぐに何でも要求に応えることは、「甘やかし」になります。「親は何でも自分の言うことを聞いてくれる」と子どもは勘違いします。

**大切なのは、「なぜそれを求めるのか」に隠された子どもの気持ちです。すぐに行動で応えず、話をしながら裏にある気持ちを探ってみましょう。**

②「甘やかし」を続けていると、**子どもからの要求はどんどんエスカレートしてきます。**親が思い通りに動いてくれないと、奇声を上げたり、「ママのバカ!」のような攻撃的な言葉をつかったり、小突くなどの行動が伴うようになってきます。ここまで進むと親子関係が逆転している状態にあり、立て直しが必要です。